— 2017年度スローガン —

誇り高きあきたを“和”の心で未来へつなごう

～65年目を彩る　凛とした花となれ～

AKITA JC NEWS

2017年度
公益社団法人 秋田青年会議所
JC NEWS 4月号

◆3月異業種交流会を終えて

会員拡大委員会／芦原昭人

3月27日（月）19時より、秋田キャッスルホテルにて異業種交流会が行われました。テーマを「優しい夜」～ Tonight I'm Yours ～と銘打ち、当日はJCメンバーをはじめ、一般参加者など総勢56名の方々にご参加いただきました。

初めに一般参加者や歴の浅いメンバーに対して鈴木直前理事長より「JCについての説明」を行っていただいた後に、名刺交換会・懇親会を行いました。新たな試みとして一般参加者のPRタイムを設け、ご自身や社業をPRしていただきました。当会にご参加いただいたJC内外の皆様にとって、良き交流の場となりました。

私見で大変恐縮ではありますが、自分から求めなければ出会いは生まれない、と考えます。人と出会うことで動きはじめ、紡ぎ出される物語があります。このような機会を重ねることで人との絆が深まり、絆が深まることで互いが信頼でき、信頼が結束を生みます。この結束力こそが秋田を盛り上げるために必要なものなのだ、と実感しました。

私は今年で卒業となりますが、入会以来、様々な機会や刺激を与えてくれたJCライフに、今後想いを馳せることも多いかと思います。その時に組織としての活気が減退していることのないよう、「今できる自身のベストを尽くし、会員拡大に注力していこう」と、改めて奮起させられる会でした。残された時間で、悔いの残らないように精一杯、担いを果たしていきたいと思います。

最後となりますが、ご多忙の中予定を調整して異業種交流会にご参加いただきました皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

◆4月例会「サケの稚魚放流事業」を終えて

自然環境継承委員会／草薙　康平

4月16日（日）に秋田市添川飛鳥田の河川敷公園で、4月例会「サケの稚魚放流事業」を開催いたしました。曇り空の中、雨を気にしながらの当日でしたが、幸い天気も持ちこたえ、約500名の参加者の手によって約3万匹のサケの稚魚を放流することができました。

今年は放流事業だけではなく、命のサイクルについて学び、我々が享受する自然の恵みに感謝する気持ちを育んでもらいたいという趣旨のもと、サケの鍋を振る舞い、サケを実際に食する企画を新たに実施しました。また、成長過程の様々なサイズのニジマスを見て触れることができる企画も設けました。どちらのブースも、地域の子供たちやそのご家族で大変賑わっておりました。子供たちのとても楽しそうな姿に、メンバーが一丸となり協力して事業を終えることができたことへの大きな達成感と感動を得ることができました。

最後になりますが、ご協力いただいた関係各所の皆様、青年会議所のメンバーの皆様に心より御礼申し上げます。

◆上期面接式を終えて

会員拡大委員会／副委員長　大山 隼

4月4日(火)秋田ビューホテルにて2017年度上期面接式が行われました。

青年会議所の門を叩く者に等しく訪れる初修練の場、その名も面接式。控室は重厚な沈黙に包まれていました。面接では何を訊かれるか分かりませんし、面接がすべて終わるまで私語も厳禁。にもかかわらず、隣、向かいには同期入会の方々が座っているのですから、面接を受けられる方々の精神的摩耗が容易に推察されました。

そんな入会予定者の方々の様子から、私自身が青年会議所に入会を希望し、面接を受けた2年前の記憶が呼び起されました。あの時も空気は重く、緊張に満ちていました。社会人になり、なかなか経験することのない重圧めいたもの。その渦中にいる際には心に余裕もありませんので、目前の面接のことで手一杯でしたが、こうして振り返ると、とても貴重な経験をしたのだと改めて実感しました。

面接式後の懇親会では、緊張から解放され、和やかな空気の中で懇親が深められました。新たに加わるメンバーを、より一層知ることのできる良い場となりました。

最後になりますが、新入会員の皆様へ。この面接式を皮切りに、これから多くの修練が待ち受けています。同期入会者11名の絆を軸として、メンバー全員で手を取り合い、奮闘していきましょう。

ようこそ、秋田青年会議所へ！！

◆2017年度上期JCスクール第1校時を終えて　　会員拡大委員会／長谷部 崇

4月12日(水)にぎわい交流館AUにて2017年度上期JCスクール第1校時が開催されました。今年新たに入会された11名の仮会員の皆様に、JCについて理解を深めてもらうため、JCの設立経緯や歴史、基本理念等の概要を説明し、実際に行われている活動や運動を紹介しました。

今年のJCスクールは、経験豊富な常任理事の方々からご自身の経験を踏まえながら「JCについて」「JC活動・運動について」「秋田JCについて」の3つのテーマを熱く、分かり易く解説していただきました。参加者の皆様には、今後のJCライフをどう過ごしたらよいか考える良い機会となったと思います。

JCの活動や運動を行う際に、全員でその意味を再確認するため、また日常の経済人としての立場と公益活動に奉仕する立場を切り替えるためのセレモニーとして、JCソング斉唱やJCI Creed唱和等を行いますが、2017年度上期JCスクール第1校時において、仮会員の皆様とともに、セレモニーの目的と理解、練習を行いました。

私自身、半年前までは仮会員でしたが、今はJCメンバーの一員として仮会員へJCについての理解を深めてもらう立場になりました。時間の経過の早さと懐かしさを感じた一日でした。ご参加、ご協力をいただきました皆様、ありがとうございました。

5月例会予告

大人が変われば子供も変わる！「学ぼう！子供とのかかわり方」

この度ご案内いたします5月例会では、『大人が変われば子供も変わる　～学ぼう！！子供との関わり方～』をテーマに青少年育成事業を下記の日程にて開催いたします。
当日は講師に一般社団法人セイルオンジャパン代表理事　奥　真由美（おく　まゆみ）氏をお招きして、過保護や過干渉による子供への影響を学び、子供たちが現代社会で自ら考え、自立していくために、大人として子供たちとどのように関わるのかをご講演していただきます。
参加者が過保護や過干渉による子供への影響や子供との関わり方を学び、子育てを見つめ直す機会にしたいと思っております。

日　時：2017年5月16日（火）　19：00～20：30
場　所：秋田市にぎわい交流館AU　2階　展示ホール
　　秋田市中通一丁目4番1号
　　TEL　018－853－1133
参加費：無料